



碑文谷公園のヒガンバナ

みんなで探して 発見! 身近な自然

2012年9月10日発行
自然通信員だより第48号
めぐろいきもの气象台
Tel: 03-5722-9355
Fax: 03-3792-2112
〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15
目黒区みどり公園課みどりの係

みんないるかな? わたしたち、

ぜつめつきどしめ 絶滅危惧種です

レッドリストとは...

絶滅のおそれのある野生生物のリストです。野生生物の保全のため、絶滅のおそれのある種を把握し、地域の理解を深めることを目的として作成されています。環境省や東京都などの自治体などで作成されています。レッド(赤い色)は、『危ない』という意味で使われています。



ガマ

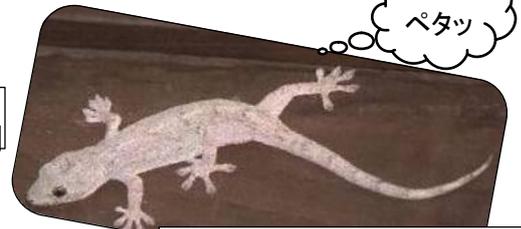
ヒキガエル

東京都: 区部 [準絶滅危惧]



ダイサギ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]



ペタッ

ヤモリ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]



アオダイショウ

東京都: 区部 [準絶滅危惧]



ヒグラシ

東京都: 区部 [準絶滅危惧]



オオミズアオ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]



オオタカ

東京都: 区部 [絶滅危惧 A類]

開発によって自然が壊されてすむ場所
がなくなったことや、外来種が持ち込
まれたことなどが原因です。

アマガエル

東京都: 区部 [絶滅危惧 B類]



カワセミ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]



コガネグモ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]



モズ

東京都: 区部 [絶滅危惧 類]

目黒区で身近に見られるヒキガエルやヤモリなど多くのいきものも絶滅のおそれがあるとされています。みなさんも周りで探してみてください。

地球のいのち、つないでいこう



生物多様性 目黒区の計画作りが始まります

東京都のレッドリストの区分(抜粋) 絶滅の危険性の高さによってランク付けされています

絶滅危惧 I 類: 現在の状況をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの

絶滅危惧 I A 類: ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの

絶滅危惧 I B 類: A 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの

絶滅危惧 II 類: 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧 類」のランクに移行することが確実と考えられるもの

準絶滅危惧: 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの

(東京都環境局ホームページより)

2012 みんなの発見



8月6日ツバメ。3度の巣の崩落を乗り越えた新しい命の誕生です。ツバメのすさまじい生命力に圧倒されました（中目黒5丁目通信員）



8月5日カラスウリ開花
駒場野公園（自然通信員）



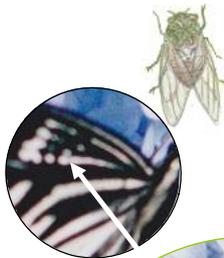
8月2日タマムシ
駒場野公園（自然通信員）



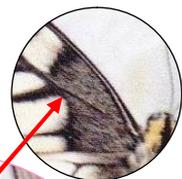
8月1日。8匹のセミが羽化しているところに出くわしました（目黒2丁目通信員）



6月26日ゴイサギ。区民キャンパス。枝に止まったまま静かにしていました（八雲4丁目通信員）



6月10日ナミアゲハ
（碑文谷6丁目通信員）



6月末。キアゲハ
（上目黒5丁目通信員）

ナミアゲハとキアゲハの見分け方

よく似たナミアゲハとキアゲハですが、見分けるポイントは前ばねの付け根の模様にあります。ナミアゲハはしま模様、キアゲハは黒くぬりつぶしたような模様になっています。

10月31日まで!!

区制施行80周年記念事業 2012年

みんなで選ぶめぐりの
いきもの80選

まだ投票されていない方はぜひご参加ください!!

今の目黒区にいる、あるいはむかし見たいきもので、未来に伝えていきたい種類を選んでください。得票の多かった80種を「目黒のいきもの80選」として選び、生物多様性の計画作りなどに活かします。自然通信員便り7月25日号や区ホームページもご覧ください。

【投票方法】選んだいきもの、選んだ理由、住所氏名（匿名可）を書いてみどり公園課にお送りください。ご住所、お名前をご記入いただいた方には、「いきもの発見!!はがき」をお送りします。

<http://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/ikimono/ikimono80/index.html>

いきもの情報募集中!!

ヤモリとヒキガエル 1ページ



カナタタキ鳴き出す

どんぐりを拾う

ジョロウグモ網張る

イロハモミジ紅葉

ススキ銀色に輝く

冬の野鳥たち

ユリカモメ初見日

冬に渡ってくるカモ

お知らせいただく項目
いつ
どこで
なにを
ようす・メッセージ





「目黒区生物多様性地域戦略（仮称）」を作ります

目黒区では、樹木本数が減少するなど自然環境の変化が進む一方、自然通信員の皆さま等からの情報などにより、身近な場所にもさまざまな生き物が生息していることがわかってきています。そこで、潤いあるみどりの街を子どもたちの未来に伝え、自然と共生する街にしていく計画として「目黒区生物多様性地域戦略（仮称）」を、区民の皆さまの参加と連携を図りながら、平成 24・25 年度の 2 か年で作ることにになりました。

- 1 計画づくりの基本的な考え方： 生物多様性の大切さを示します 生物多様性の回復に向けた将来像を示します 既存の事業等に、生物多様性の視点を導入します
- 2 事業の進め方： 生物多様性の現状、人との関わりの状況を把握するための情報や資料を集めます 生物多様性の専門家や区民等から成る検討委員会で検討します 住民懇談会等を開催し、意見の反映を図ります
- 3 スケジュール： 平成 24 年 8 月～；現況把握のための調査等を始めます
平成 25 年 7 月ごろ；中間のまとめ、住民懇談会等の開催
平成 25 年 11 月～；パブリックコメント（意見公募）の実施
平成 26 年 3 月ごろ；地域戦略の策定



原っぱの虫取り(中目黒公園)

= 自然に関する取り組み、昔の写真や観察記録などの情報を募集します！ =

区内で行なわれている区民や学校、事業者等の自然に関する取り組みの情報を募集します。いただいた情報は、計画づくりの資料とします。自然に関する観察・調査・研究活動、学習・啓発活動、保全活動等の情報、昔の目黒の自然の様子が見える写真や観察記録などの情報をお持ちの方は、みどりと公園課への提供をお願いします。

- 1 募集期間：平成 24 年 12 月 28 日（金）まで
- 2 提供方法：活動の概要、担当者の連絡先等を、郵便、FAX、電話等で、みどりと公園課みどりの係まで



緑道になる前の呑川柿の木坂支流の風景から(1970 年代)



= 検討委員会の委員を募集します！ =

生物多様性の専門家や区民等で構成する検討委員会の委員を、自然通信員から募集します。

- 1 委員名：目黒区生物多様性地域戦略（仮称）策定検討委員会委員
- 2 予定人数：2 名
- 3 任期：目黒区生物多様性地域戦略（仮称）策定事務が終了するまで（平成 26 年 3 月ごろ）
- 4 報酬額：委員会出席 1 回当たり 5 千円（委員会は、2 か年で 4 回程度開催の予定です）
- 5 応募資格： 満 20 歳以上の自然通信員 日ごろから目黒区の自然観察を行う等、区内の自然に興味や親しみをお持ちの方 次の専門分野のいずれかに精通している方（本区職員は除く） 植物・菌類分野 昆虫等節足動物分野 その他の動物分野
- 6 申し込み：次の書類を締め切りまでにみどりと公園課へ郵送（必着）又は持参 応募の動機、精通する専門分野、専門誌に発表している論文等があればその表題、日ごろ観察している目黒区内のフィールド、そこで観察内容等の活動について記載したもの 住所、氏名、電話番号、性別、生年月日を記載したもの
- 7 募集期間：平成 24 年 10 月 1 日（月）まで（必着）
- 8 結果通知：平成 24 年 10 月 19 日（金）までに、応募者全員に結果を郵送します



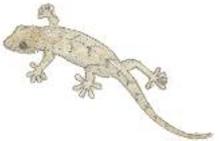
たくさんの貴重な記録をありがとうございます。



めぐるいきもの気象台 きしゅうだい



今年の夏は...

調べるいきものたち	観察日	観察地・観察のようす
カブトムシ	7月28日	樹液に集まる。異常発生です。(駒場4丁目通信員)
モノサシトンボ	7月8日	大型プランターに水をはった池に発生。7月に入り、継続的に発生している。今年は羽化が遅れて心配しておりましたが、7月に入って羽化が最盛期を迎えています。ほっとしております(上目黒4丁目通信員)
シオカラトンボ類	6月20日	9:30頃、マンションの敷地内でシオカラトンボを見つけました。今年初めてです。前日の台風にもしっかりと生き抜いて、もしくは、生まれたばかりか...たくましさを感じます(自然通信員)
	7月11日	ムギワラトンボは池にしっぽを何度もつけて産卵しています(南2丁目通信員)
ツバメ	7月29日	東横線学芸大学駅構内。2羽のヒナ誕生。学芸大学駅で2つ目のツバメの巣に2羽のヒナが生まれ、盛んに親がエサを運んでいます(自然通信員)
オナガ	5月25日	オナガが7羽。隣のマンションのアンテナ上で鳴く(自然通信員)
ヒヨドリ 	5月19日	我が家の裏庭のビワの木に、ヒヨドリが5月連休明けから巣作りをはじめ、しばらく親鳥が警戒し、5月19日(土)に雛の音がしていましたが、翌日には親子ともどももういませんでした(柿の木坂1丁目通信員)
コゲラ 	5月11日	2012年5月11日。電柱の金具をたたく。キツツキが、木をたたかないで金具をたたいていてびっくり(中目黒5丁目通信員)
ヒキガエル	4月9日	朝から暑くなる。大人のコブシより大きい(柿の木坂2丁目通信員)
	4月24日	2012年4月24日。池にたくさんのおたまじゃくしが見られる。気がつきませんでした。親が来ていたんですね!!(緑が丘1丁目通信員)
ヤモリ 	4月14日	家にすみついています。毎年出てきてくれます。冬眠から覚めたばかり?ポロっとしていました(中目黒4丁目通信員)
	6月13日	2012年6月13日。目撃。先日まで腹が大きかったが、この日はぺちゃんこ。卵を産んだと思います(中町2丁目通信員)
	7月28日	植木鉢の水やり中に飛び出してきました(柿の木坂1丁目通信員)
アブラコウモリ	7月10日	目黒清掃工場緩衝緑地 19:30頃、1頭飛んでるのを見た(三田2丁目通信員)

いつもいきものの観察情報をありがとうございます。いただいた情報は、貴重な記録としてパソコンに集約いたしております。紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください。

観察情報や写真は、郵便、FAX、E-Mailでみどりと公園課(1ページ参照)までお送りください。

E-Mail sizen@city.meguro.tokyo.jp

記録は、『目黒区いきもの住民台帳』等に活かしております。また、お送りいただいたお写真はニュースレター等の印刷物に使用させていただいておりますのでご了解ください。

通信員をおやめになりたいときや、転居のときは、お電話等でご連絡ください。

通信員便りはホームページからダウンロードできます。発行時にはメールでお知らせいたします。

通信員便りの郵送を不要とさせていただける方はメールでご連絡ください。

<http://www.city.meguro.tokyo.jp/kurashi/shizen/ikimono/johokyoku/download/index.html>